

企画セッション：AI時代の教育改革
(神戸大学経済経営研究所創立100周年記念事業 共催)

企画立案：神戸大学 上東貴志

1. 企画趣旨

不得意科目をなくすか、得意科目を伸ばすか、生徒全体の底上げを目指すか、個々の生徒の個性を伸ばすか等、教育に対する考え方には異なる方向性や主張が混在している。これらの考え方には、時代や社会に応じてそれぞれの合理性があると考えられるが、時代、社会、技術が大きく変化し、今後、グローバル社会・AI社会でより一層の競争を強いられる中、教育も変化せざるを得ない。本セッションでは、日本における偏差値社会の功罪、日本の基礎教育の長所と短所等から始め、AI社会で淘汰されないための教育とはどういったものかを様々な観点から議論する。

2. 座長及び討論者

座長： 神戸大学 上東貴志
パネリスト：イェール大学 浜田宏一
パネリスト：神戸大学 西村和雄
パネリスト：東京大学 川口大司
パネリスト：慶應義塾大学 グレーヴァ香子

3. 所要時間等

1 時間 30 分
パネリストによるプレゼン：10 分×4
パネリストによるディスカッション：40 分
フロアとのディスカッション：10 分